



## 2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年10月29日

上場会社名 株式会社 リョーサン

上場取引所 東

コード番号 8140 URL <https://www.ryosan.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 稲葉 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 上席執行役員 財経本部長 (氏名) 西浦 政秀

TEL 03-3862-2591

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

2020年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	97,191	16.5	1,252	33.7	1,675	10.8	1,485	37.4
2020年3月期第2四半期	116,445	9.7	1,888	34.8	1,877	15.9	1,081	2.3

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 1,329百万円 (290.0%) 2020年3月期第2四半期 340百万円 ( 81.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	63.39	
2020年3月期第2四半期	46.15	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	137,870	85,561	62.1	3,651.98
2020年3月期	137,746	84,935	61.7	3,625.21

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 85,561百万円 2020年3月期 84,935百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		50.00		30.00	80.00
2021年3月期		30.00			
2021年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	12.0	2,200	29.2	2,600	10.9	2,200	84.3	93.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	25,000,000 株	2020年3月期	25,000,000 株
期末自己株式数	2021年3月期2Q	1,571,155 株	2020年3月期	1,570,850 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	23,429,004 株	2020年3月期2Q	23,429,570 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 3
(4) 利益処分に関する基本方針及び当期の配当	P. 4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 5
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 10
(継続企業の前提に関する注記)	P. 10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 10
(セグメント情報等)	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ① 全体の概況

当第2四半期連結累計期間(2020年4月1日～2020年9月30日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、企業収益や個人消費が悪化しました。

日本経済につきましても、20年4月に緊急事態宣言が発令される等、厳しい状況となりました。

当社グループが従事しておりますエレクトロニクス業界も、新型コロナウイルス感染症拡大の結果、自動車向けを中心として需要やサプライチェーンへの影響を大きく受ける結果となりました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、このような市場悪化の影響を受け、売上高は971億91百万円(前年同期比16.5%減)、営業利益は収益向上対応策推進による販売管理費の削減効果があったものの12億52百万円(前年同期比33.7%減)となりました。経常利益は外貨建負債等の評価替えに伴う為替差益等があり16億75百万円(前年同期比10.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は政策保有株式の売却益があり14億85百万円(前年同期比37.4%増)となりました。

#### ② セグメントの業績概況

##### イ. 半導体事業

システムLSI、個別半導体、メモリの販売並びにシステムLSIの受託開発を行っております。当第2四半期連結累計期間は、売上高は車載向けビジネスの落ち込み等により572億56百万円(前年同期比17.3%減)、営業利益は主要サプライヤーの代理店政策変更等に伴い4億61百万円(前年同期比42.7%減)となりました。

##### ロ. 電子部品事業

機構部品、表示デバイス、電源を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、コンシューマ向けビジネスが好調に推移したものの、車載向けビジネスが落ち込み、売上高は340億75百万円(前年同期比10.3%減)、営業利益は9億71百万円(前年同期比18.8%減)となりました。

##### ハ. 電子機器事業

システム機器、設備機器を販売しております。当第2四半期連結累計期間は、車載向け大口ビジネスが大幅に落ち込み、売上高は58億58百万円(前年同期比36.5%減)、営業利益は39百万円(前年同期比77.4%減)となりました。

(2) ① 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて1億24百万円増加し、1,378億70百万円となりました。

また、純資産は、前連結会計年度末に比べ6億26百万円増加して855億61百万円となり、自己資本比率は62.1%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べて39億89百万円減少し、205億12百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益が20億34百万円あったものの、たな卸資産が35億32百万円、売上債権が19億66百万円がそれぞれ増加し、仕入債務が21億87百万円減少したため、全体で63億13百万円の資金の減少となりました。なお前年同四半期の営業活動によるキャッシュ・フローは130億20百万円の資金の増加でした。

(投資活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入等により、全体で3億51百万円の資金の増加となりました。なお前年同四半期の投資活動によるキャッシュ・フローは1億26百万円の資金の減少でした。

(財務活動によるキャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金が28億23百万円増加したため、配当金の支払が7億3百万円あったものの、全体で20億30百万円の資金の増加となりました。なお前年同四半期の財務活動によるキャッシュ・フローは61億41百万円の資金の減少でした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

① 全体の業績見通し

新型コロナウイルス感染症拡大は自動車向けを中心に需要低迷を招き、当社グループの事業活動に大きな影響を及ぼしています。2021年3月期の連結業績は、売上高は2,000億円（前期比12.0%減）、営業利益は22億円（前期比29.2%減）、経常利益は26億円（前期比10.9%減）となることが見込まれます。一方、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期に拠点統廃合に伴う減損損失や希望退職制度実施等の一過性の特別損失があったこと等の反動から22億円（前期比84.3%増）を予想しています。

② セグメントの業績見通し

イ. 半導体事業

半導体事業は、売上高は車載向けビジネスが上期同様に下期も前年同期を下回ることが見込まれ1,185億円（前期比13.0%減）、営業利益は主要サプライヤーの代理店政策変更に伴い5億円（前期比57.0%減）を予想しています。

ロ. 電子部品事業

電子部品事業も、車載向けビジネスの落ち込みを主因として、売上高は690億円（前期比7.0%減）、営業利益は19億円（前期比11.3%減）を予想しています。

ハ. 電子機器事業

電子機器事業は、車載向け大口ビジネスが引き続き低調に推移することが見込まれ、売上高は125億円（前期比26.2%減）、営業利益1億50百万円（前期比60.9%減）を予想しています。

(4) 利益処分に関する基本方針及び当期の配当

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要政策の一つと認識すると共に、1株当たり当期純利益の向上に努めています。配当につきましては、安定的に高配当を維持するべく連結配当性向50%以上を基本方針としています。

2020年10月29日開催の取締役会にて1株当たり中間配当金を30円とすることを決議しました。1株当たり年間配当金は60円を予定しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	24,501	20,512
受取手形及び売掛金	53,687	55,506
たな卸資産	37,243	40,653
未収入金	6,196	5,437
その他	322	412
貸倒引当金	△152	△198
流動資産合計	121,799	122,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,726	2,757
土地	5,758	5,653
リース資産（純額）	545	468
その他（純額）	241	224
有形固定資産合計	9,271	9,103
無形固定資産		
	946	894
投資その他の資産		
投資有価証券	3,517	3,239
繰延税金資産	340	305
その他	2,241	2,072
貸倒引当金	△68	△69
投資損失引当金	△301	—
投資その他の資産合計	5,729	5,548
固定資産合計	15,947	15,547
資産合計	137,746	137,870

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	28,475	26,185
短期借入金	18,158	20,477
リース債務	229	228
未払金	2,005	1,555
未払費用	1,228	1,227
未払法人税等	454	438
その他	145	173
流動負債合計	50,697	50,286
固定負債		
リース債務	369	286
繰延税金負債	38	114
退職給付に係る負債	1,622	1,540
資産除去債務	30	27
その他	52	52
固定負債合計	2,113	2,022
負債合計	52,810	52,308
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	17,690	17,690
資本剰余金	19,114	19,114
利益剰余金	53,857	54,640
自己株式	△6,532	△6,533
株主資本合計	84,130	84,911
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,158	1,283
繰延ヘッジ損益	0	△1
為替換算調整勘定	△300	△573
退職給付に係る調整累計額	△52	△59
その他の包括利益累計額合計	805	649
純資産合計	84,935	85,561
負債純資産合計	137,746	137,870



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	116,445	97,191
売上原価	107,195	89,032
売上総利益	9,249	8,159
販売費及び一般管理費	7,360	6,907
営業利益	1,888	1,252
営業外収益		
受取利息	30	23
受取配当金	40	36
為替差益	168	435
持分法による投資利益	1	—
受取賃貸料	28	27
雑収入	73	97
営業外収益合計	342	620
営業外費用		
支払利息	341	116
持分法による投資損失	—	55
雑損失	12	24
営業外費用合計	353	197
経常利益	1,877	1,675
特別利益		
固定資産売却益	1	—
投資有価証券売却益	—	254
関税費用補填金	—	106
特別利益合計	1	360
特別損失		
減損損失	249	—
投資有価証券評価損	8	—
ゴルフ会員権評価損	—	1
特別損失合計	258	1
税金等調整前四半期純利益	1,620	2,034
法人税等	539	549
四半期純利益	1,081	1,485
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,081	1,485

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	1,081	1,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	125
繰延ヘッジ損益	△0	△1
為替換算調整勘定	△620	△272
退職給付に係る調整額	10	△6
その他の包括利益合計	△740	△155
四半期包括利益	340	1,329
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	340	1,329

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,620	2,034
減価償却費	301	306
減損損失	249	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	14	51
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△57	△84
受取利息及び受取配当金	△70	△59
支払利息	341	116
持分法による投資損益 (△は益)	△1	55
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△254
売上債権の増減額 (△は増加)	3,175	△1,966
たな卸資産の増減額 (△は増加)	4,901	△3,532
仕入債務の増減額 (△は減少)	1,318	△2,187
未収入金の増減額 (△は増加)	2,065	750
その他	△695	△992
小計	13,163	△5,761
利息及び配当金の受取額	70	59
利息の支払額	△348	△121
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	135	△490
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,020	△6,313
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△72	△157
有形固定資産の売却による収入	161	101
無形固定資産の取得による支出	△173	△51
投資有価証券の取得による支出	△15	△15
投資有価証券の売却による収入	0	340
出資金の回収による収入	8	3
保険積立金の積立による支出	△101	△108
保険積立金の解約による収入	65	239
投資活動によるキャッシュ・フロー	△126	351
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△4,287	2,823
リース債務の返済による支出	△95	△88
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△1,757	△703
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,141	2,030
現金及び現金同等物に係る換算差額	△221	△58
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	6,530	△3,989
現金及び現金同等物の期首残高	14,580	24,501
現金及び現金同等物の四半期末残高	21,111	20,512

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	69,219	38,001	9,223	116,445	—	116,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	69,219	38,001	9,223	116,445	—	116,445
セグメント利益	806	1,196	173	2,175	△287	1,888

(注) 1. セグメント利益の調整額△287百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	連結損益計 算書計上額 (注)2
	半導体 事業	電子部品 事業	電子機器 事業	計		
売上高						
外部顧客に対する売上高	57,256	34,075	5,858	97,191	—	97,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	57,256	34,075	5,858	97,191	—	97,191
セグメント利益	461	971	39	1,472	△220	1,252

(注) 1. セグメント利益の調整額△220百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 所在地別セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	63,830	47,333	5,281	116,445	—	116,445
セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,890	91	5	9,987	△9,987	—
計	73,720	47,424	5,287	126,432	△9,987	116,445
セグメント利益	△44	1,485	206	1,647	240	1,888

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア……………香港・タイ・中国・韓国等  
 その他……………米国等

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	アジア	その他	計	消去又は全社	連結
売上高						
外部顧客に対する売上高	54,665	38,847	3,679	97,191	—	97,191
セグメント間の内部売上高 又は振替高	7,491	155	2	7,649	△7,649	—
計	62,156	39,002	3,681	104,840	△7,649	97,191
セグメント利益	23	939	14	976	275	1,252

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的接近度によっております。

2. 各区分に属する主な国又は地域  
 アジア……………香港・タイ・中国・韓国等  
 その他……………米国等

III 地域ごとの売上高に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	60,519	28,456	22,086	5,382	116,445
連結売上高に占める割合(%)	52.0	24.4	19.0	4.6	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	中国	アジア	その他	連結
売上高	49,918	27,587	15,461	4,223	97,191
連結売上高に占める割合(%)	51.4	28.4	15.9	4.3	100.0

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。